

LPO

Sep. 2007

ホームページ “LPO” CLUB

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

102

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 (株)松沢書店内 TEL：03-5970-5917

音楽の歴史は、近代から現代と呼ばれる時代へ移り、そして今日に至るまで、百年を優に経過しました。その間に多くの作曲家が教育的配慮から、子どもたちに良い作品を残してくれています。日本国内でも、四期別のレパートリーから万遍なく演奏することにより、音楽的偏りのない成長への配慮ある指導が一般的になってきていることは周知の通りです。

近現代の作曲家においては、カバレフスキー、ギロツク等がすつかり定着し、ハンガリーの代表的作曲家であるバルトークや、作品数としては少ないものの、プロコフィエフ、ショスタコーヴィチ、ハチャトゥリヤン等のように、日本国内で日常的教材となっているものもあれば、他方さまざまな理由により、出版が待望されながらも日本の市場に出てこないものもありました。

本シリーズは、独自の海外ルートにより入手した膨大な量の近現代作品から厳選し、待望されたA・グレチャニノフ、A・タンスマンを中心に置きつつ、D・アガイ、J・ラブルダ等、これまでもあまり知られなかった作曲家の佳品を段階的に編纂しましたが、全体的に少し難しさを感じるかもしれません。それはヨーロッパ、また私の留学していたハンガリーの音楽教育において、初心者音楽の基礎を習い始めて間もなく本格的な楽曲も同時に与えられていることに感銘を受け、なるべく早い時期にすぐれた近現代の芸術性に触れてほしい、という思いからのものです。

特にA・グレチャニノフの作品は、子どものための曲でありながらも叙情性に富み、芸術的深さも合わせ持っています。それらは教材としてのみならず、ピアニストが演奏会のアンコールに取り上げたくなるほどに素晴らしい作品です。またA・タンスマンは、洗練された音楽観と構成力で多種多様なイメージ、ニュアンスを持った素敵な作品が多く、その音楽に触れることで音楽的なテクニックを同時に習得することができる利点も持っています。だからこそ、是非とも子どもたちに学んでほしい教材なのです。そんな曲が「少し手を伸ばせば弾けるんだ」という喜びを感じて



ヤマハミュージックメディア
子どものための
近現代ピアノ名曲集
1. バイエル前半程度 2. バイエル後半程度
3. フルグミュラー前半程度 4. フルグミュラー後半程度
5. ソナチネ前半程度 6. ソナチネ後半程度
(持田正樹 監修 税込価格 各1,665〜1,880円)

近現代ピアノ名曲集

持田正樹



持田正樹 (もちだ まさき)

武蔵野音楽大学卒業後、ハンガリー政府給費留学生として国立リスト音楽院に6年間留学。同国内でのリサイタル、同交響楽団(MATV)との共演、国営放送出演、P・チ音楽祭の招待演奏、また伊・独・仏、瑞・英各国や、ニューヨークのカーネギーホールで演奏を行う。2005年「イブラグランドブライズ」デュオ部門最高位、併せて「カセラ賞」受賞。またピアノユニット「GENSOALIN」でシンクを結成、各地で演奏活動中。「ソナチネアルバム」2 ミックジといっしょ「ヤマハミュージックメディア」校訂。現在(財)ヤマハPSTA本部指導スタッフとして指導者の育成を行っている。

ホームページ <http://www.gensojin.com/>

ほしい。そしてこれらの音楽が未来への可能性をたくさん秘めた子どもたちへのかけがえのない音楽的財産となり、情緒的滋養を与えてくれるものと信じております。

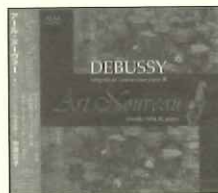
本書各巻のレベルは、世の中でしばしば使用されるバイエルブルグミュラー、ソナチネに比べて六段階で表示しましたが、言うまでもなく、それらの時代と近現代の作品では音の組み立てが違いますから、厳密な表示とは言えません。ですが、それぞれの段階で前述したヨーロッパの例のように、ぜひ併用して弾いていただきたいと思っています。

いろいろな国ゆえの感性、作曲家によっては移住をすることで新たに広がった感性、それらが必要とする色彩と表情を生むタッチは、そうした多くの感性に接することから、混ざり合い縦横に広がるものです。現代作品の中には「子どものため」と言いつつ難解なものもありますが、本書各巻に収載した作品は、音楽の深さ、美しさの点からも、子どもたちの未来に向けて身近な作品になってほしいと思います。そこから過去の作品へ、また今日生まれてくる作品への表現力を、無限に広げていけることでしよう。

9月の新刊&おすすめ本

おすすめのCD

recommend!!



●CD 中井正子/アール・ヌーヴォー〜ドビュッシーピアノ作品全集III〜

実力派ピアニストであり、来年のドビュッシー没後90年に向けてすべてのピアノ作品の楽譜校訂(シヨバン社刊)&CDリリース&リサイタルを敢行中の中井正子先生による、「フェト・ガラン」「ベル・エポック」に続くCDリリース第3弾。今回はドビュッシー円熟期の作品『映像 第1集・第2集』と最晩年の作品『12の練習曲』を収録。これぞドビュッシー!のステキな演奏を聴け。

(中井正子 演奏/コジマ録音 2940円 好評発売中)

●CD ピアノランドコンサート

発表会用曲集として好評の「ピアノランドコンサート」の3冊(①カンガルーのニーナ②ピツグスマー③子猫のワルツ)の楽譜を作者の樹原涼子先生とピアニストの小原孝さんが全曲収録。発表会の曲選びにぜひ。

(樹原涼子スタジオ 2500円 好評発売中)

●CD2枚組

(CD)ピアノ名曲110選 GRADE[A][B][C]
ロング・セラー楽譜集「ピアノ名曲110選」に完全準拠したCD集。各巻小冊子つき。
(バイン・プロデュース 編/トレミ 各3990円 9/下)

* 教本・曲集 *

●びあなのアトリエ④(全6巻)

④巻では実際の曲を通じて和音、音階、強弱記号を習得し、演奏での表現力をみがきます。(山本英子 著/共同 1260円 9/下)

●がくてんのアトリエ③(全6巻)

音符や音域の理解を広げる楽しいワークとリズム練習で、楽典の基本を身につけます。(山本英子 著/共同 1050円 9/下)

●日本の楽譜学習プラットフォーム 書いて覚える徹底!! 楽典①②

1日3枚×2週間完結で、楽典の基礎知識が確実に身につくシリーズ。①は幼稚園〜小学全学年まで、②は小学生〜中学全学年まで対応。

●池田奈々子 編/トレミ 各840円 9/下

●野宮 奏子 ソナタアルバム 第2巻 原典版準拠

「ソナタアルバム」をより深く理解できる好評シリーズ第2巻。「提示部」「第1主題」などの明示や演奏への助言に加え、ペダリングは幾つもの方法を示すなど、充実の内容。(今井 眞 校訂・注解・ペダリング/全音 3045円 9/中)

●コレ一版 ショパン:作品集 第1集

コレ一による楽曲分析や練習方法などの注記がギッシリと書き込まれた《学習版》。「幻想曲」「舟歌」「子守歌」「タランテラ」の4曲を収録。(八田 修 翻訳・校閲/全音 2625円 9/中)

●ウィーン原典版192 パッハ 6つのパルティータ

1726年〜30年出版の分冊版と1731年の全曲版などを元にクラウス・エングラが校訂。また、ピヒト=アクセンフェルトによるバロック音楽特有のリズムや当時の舞曲の特徴、奏法などの解説は必読。(音友 3780円 9/下)

●ウィーン原典版205 ショパン エテュード集

作品10と作品25の合本曲集。ショパン自身の手書譜のほか、信頼のおける複数の異稿を資料とし、それぞれの違いを楽譜中にすべて記載。

(P)パドゥラ=スコダ 校訂/音友 3570円 9/下

●ピアノで遊ぶ 通称曲集 じゃんじゃんぐるぐるピアノ

ユニークで音楽的なアイデアがいっぱいのシリーズ第3弾。「きょうはそっきょう」「ふたりでハノン」など、今回も楽しいいっぱいお届け!(伊藤康英 作・編曲/音友 1470円 9/中)

●ベートーヴェン連弾パーティー

ベートーヴェンの名曲をさまざまなアイデアで大胆にアレンジ。たくさんの作品をいろんなレベルの人と楽しむことができます。(春畑セロリ 編/音友 1680円 9/下)

●中高年のためのピアノ入門《指の体操②》

中高年を対象としたテキスト。この巻では左手を中心にトレーニングしていきます。(遠藤啓子 著/サーベル 1260円 8/下)

●もっと弾きたい人に 大人のためのピアノ独学塾 初級編

休日のレパートリー集 Vol.1/Vol.2/Vol.3 さまざまなジャンルの人気曲を収録。大きく見やすい譜面とわかりやすい解説つき。(ヤマハ 各1260円 9/上)

●大人の音楽ドリル 入門編/発展編

簡単な解説と問題が1セットのハキリドリル。「入門編」では総合的な基礎知識を、「発展編」ではより発展的な内容に加えてコードやポピュラー音楽についても学習。(汐巻公子 著/ヤマハ 各840円 9/下)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●ピコ おしりかじり虫(フルバージョン)/うるまでるび

話題の曲が遂に登場!!(フェアリー 525円 9/上)

●ピアノソロ ピアノでメリー・クリスマス

スタンダードからJ-POPまで、クリスマスを楽しむための初〜中級レベルの曲集。コードネーム付きで、ギターやウクレレなどの楽器を加えての即席アンサンブルも可能。(広瀬美和子 編曲/全音 2100円 9/中)

●ピアノベスト・オブ・ジブリ(ナウシカ〜ガク戦記)

ナウシカからガク戦記まで、初心者向けのピアノ・ソロに参考演奏CDがつきました。曲のイメージがつかめるので、練習が楽しくなります。(ヤマハ 2520円 9/中)

●クラシック音楽ライブラリー

ピアノで弾くNHK名曲アルバム6(木星)

この巻では20世紀前半の作品を中心に24曲収録、巻頭に解説文つき。【曲目】「惑星」より木星(ホルスト)、「子供のために」より子供の踊り(バルトーク)、「ボレロ(ラヴェル)/夢(ドビュッシー)/ほか。

(松山祐土 編/トレミ 1575円 9/上)

●月刊ピアノ 10月号増刊 やさしく弾ける大人のピアノ

私のベストレパートリー 2007 初級者向けレパートリー満載の雑誌増刊号。「春のワルツ」などの話題曲のほか、クラシック、J-POPなど幅広いジャンルが楽しめます。(ヤマハ 1100円 9/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦くださいませ。
※価格はすべて税込金額での表示となっております。

ベスト・パフォーマンスのための「ココロとカラダをつくらう！」

「いくら練習しても上達しない」「練習すればするほど却って弾けなくなっていく」「練習ではうまく弾けていたのに、本番で緊張してしまい大失敗」……こうした症状の陰には、自らの心身に対する認識不足、制御不足があるのかもしれない。そこで今回は、自在な心と身体づくりのためのおすすめ書籍をご紹介します！

まずは身体の正しい地図作りから！ ボディ・マップ・トレーニング

♪ピアニストならだれでも知っておきたい「からだ」のこと
おきたい「からだ」のこと

今、マーク 他著／小野ひとみ 監訳
古屋晋一 訳／春秋社 2415円



「ボディ・マップング」とは、自分の頭の中に身体の地図（ボディ・マップ）をつくらうこと。具体的には、身体の「構造」「機能」「サイズ」をマップングしていき、それを元に全身の動きを調整させていきます。本書ではそのボディ・マップングをピアノ、オルガンなどの鍵盤奏者に特化した、鍵盤演奏の際の「正しい

い身体の使い方」を、豊富な図版を用いて解説した二冊。各章には本文の内容を実際を試せるエクササイズもついています。

一方、「音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと」アレクサンダー・テクニーク（B.コナブル 著／片桐ユズル・小野ひとみ 訳／誠信書房 2100円）は、あらゆる楽器の奏者に向けて書かれた書。絵本のように大きくインパクトたっぷりの図版が並びますが、その周りにある注釈、コメントが実のところ重要なもので、ぜひ



余すところなくじっくりお読みください。

音楽、演劇の世界で熱い注目を集める アレクサンダー・テクニーク



「野口体操は、元東京芸術大学名誉教授の故・野口三千三が創始した

独自のな体操。従来の「体操」が筋力をつけることを目的としたのに対し、野口体操では身体力を抜き、その重さに任せることにより生まれる気持ちのいい動きを基本に、自然な身体感覚を取り戻そうというもの。本書は野口氏本人による実技を実際の映像で見ることができ、貴重な一冊。ゆらゆら動くその姿は、ある意味衝撃的ではありますが、そこから感じられる開放感、ぜひ味わってみたいもの。さらに、若かり頃の養老孟司との対談も見逃せません。

リラクゼーション

の1ヶ月前、1週間前、当日、直前、演奏中、終了後、とそれぞれのシーンでのように「こころの準備」をすべきかを実践的に解説。巻末には付録として、実際に書き込むことのできるチャートやグラフ、指導ポイントも。高額ではありますが、それだけの価値は十分にある一冊です。



♪声楽家のための本番力
最高のパフォーマンスを引き出す
メンタル・トレーニング

(S.エモンズ、A.トマス 著)
曾ひはる 訳 音友 6510円

本書は声楽指導者とパフォーマンス心理学者による、本番でベストパフォーマンスを發揮するためのメンタル・トレーニングを集約した一冊。全部で422ページに及ぶ本文では、不安やあがり、集中力の乱れの原因を解説することも

♪アクティヴ・リラクゼーション
心とからだをときほぐす21のエクササイズ
(モリス・マルト) 他著／大矢素子 訳
春秋社 2520円



一方、こちらにも、自在な表現をめざすリラクゼーション・ブック。一人

♪DVDブック アーカイブス 野口体操
野口三千三・養老孟司・羽鳥操 著
(野口三千三・養老孟司・羽鳥操 著)
春秋社 3045円

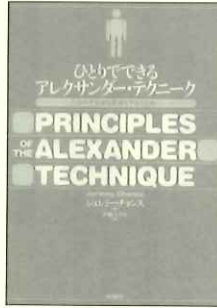
で簡単にできる体操や呼吸法、マッサージのほか、自分への「気づき」を促すさまざまなエクササイズが盛り込まれています。
(取材・文 LPO編集室)

♪アレクサンダー・テクニーク
やりたいことを実現できる「自分」になる
10のレッスン
(小野ひとみ 著／春秋社 1680円)



ボディー・マップングのルールでもあるアレクサンダー・テクニークは、

オーストラリアの俳優 F. M. アレクサンダーによって開発された、心身のコントロールのためのワーク。本書はそのアレクサンダー・テクニークについて、日本人初の STAFF アレクサンダー・テクニーク指導者協会公認教師であり声楽家でもある著者が日本の学習者のために書きおろした、もっともやさしい入門書。「先生」と「生徒」によるレッスン形式をとりながら、アレクサンダー・テクニークの根本原則と日常生活の中での活用方法がわかりやすく解説されています。アレクサンダー・テクニークを知る最初の一冊としておすすめです。



一方、「ひとりでできるアレクサンダー・テクニーク」心身の不必要な緊張をやめるために「シエレミー・チャンス」著／片桐ユズル 訳／誠信書房 2730円）も、初心者に向けて実際に書かれた書



「メンタル・トレーニング」は、音楽を最高に楽しむためのセルフコーチング
♪上達する人 長続きする人
(辻 秀一 著／ヤマハ 1470円)

著者はイギリス人ながら、1999年から日本に定住、教師養成やワークショップを精力的に行なっている人物。そのため、今回の日本語版では原書の大規模な改変、写真増補が行なわれています。こちらでもぜひ。



また、同じくスポーツ心理学を音楽に応用した「演奏家のための『こころのレッスン』」(B.グリーン、T.ガルウェイ 著／辻 秀一 監訳 音友 20円)は、セルフコーチングを

LPOの今月はコレに注目!! 第39回

まもなく発売!
楽しく遊びながら
楽譜の階名や記号名が
覚えられる

オンパトランプ



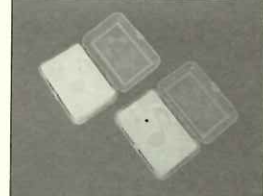
有限会社オーバスワン
税込価格 1260円

この度、レッスングッズに新しい音楽カードが仲間入りします。その名は「オンパトランプ」。各55枚入りの「ピンクカード（オンパカード）」と「ブルーカード（記号カード）」を1セットとして、楽しく遊びながら楽譜の階名や記号を覚えていけるといっても、
☆それぞれのカードの特徴☆

☆ピンクカード(オンパカード)
「低いシ」から「高いソ」までの階名が記された各13枚のカードを「白」「ピンク」「ブルー」「黄色」の4色にそれぞれ色分けしている。「ハバ抜き」「神経衰弱」「ラならべ」「ならべ」など、トランプと同じように遊ぶことができます。また、慣れてくると4組のうちの一つを階名の記されていない「ブルーカード」に差し替えることで、譜読みの訓練にもなります。ジョーカー2枚と白紙カード1枚つき。

☆ブルーカード(記号カード)
「低いシ」から「高いソ」までの階名なしの13枚と五線カード13枚、記号カード27枚、白紙カード2枚で構成。かるた遊びや譜読みゲームなど、アイデア次第でさまざまな遊び方が可能です。
まもなく発売となる「オンパトランプ」、新学期のNEWアイテムとしていかがでしょうか？

☆「ピンクカード」「ブルーカード」のお得な2個セット



☆「ピンクカード(オンパカード)」



☆「ブルーカード(記号カード)」

